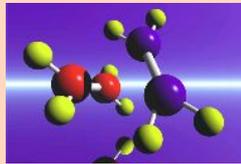


くすりができるまで

新しく、よりよい「くすり」が作られて、多くの患者さんの治療に役に立つためには必ず治験をしないはいけません。今、使われている「くすり」も過去に、治験に参加した患者さんの善意からの協力によるものです。

新しい薬の開発



薬の候補を選び、構造や性状を調べます。これにパスした薬を動物で有効かどうか、安全かどうか調べます。

基礎研究

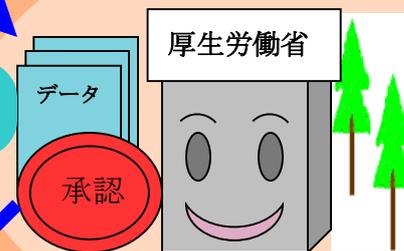


治験

患者さんの協力のもと、新しい薬の効果、安全性について調べます。治験は、患者様に協力して頂くので、病院と利害関係をもたない方及び医療の専門家でない方も参加している治験審査委員会にて、対象となる治験が倫理的及び科学的に妥当であるかについて十分に審議されます。承認が得られた治験は設備の整った病院で専門の医師が安全性に十分配慮して、細心の注意を払いながら行なわれます。



厚生労働省の審査



治験のデータをもとに十分な審査が行われます。

はじめまして



新薬が多くの患者さんのもとへ

新しい薬の誕生



当院では、治験をおこなっております。治験に参加していただければ、患者様に、担当医師から協力をお願いすることがあります。その際には、説明をよくお聞きになって、参加するかどうかをお決め下さい。

なお、お問い合わせは下記までお願い致します。

お問い合わせ：(下関医療センター 治験支援センター)

TEL：083-231-5811 (平日8:30~17:15)